



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成21年10月26日発行

■発行

石川県宝達志水町議会
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦〒18-1

TEL (0767) 29-8310 (直通)

FAX (0767) 29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

第18号



■21年第3回定例会 2

■一般質問 (3名) 4

■常任委員会ノート 6

■町議会日誌 8

平成21年 第3回

9月定例会

9月11日～18日



定例会開会中の議場内の様子



◎補正予算

○一般会計

歳入歳出それぞれに一億三千九百八十三万五千円を増額するもの。

主な歳入

・分担金および負担金

九万円

・(農地災害復旧費分担金)

・国庫支出金

六千五十八万円

・(地域情報通信基盤整備推進交付金など)

・県支出金

九百六十七万三千元

・(森林整備地域活動支援交付金など)

・財産収入

二万七千元

・(光ファイバー芯線貸付収入)

・寄付金

五万円

・(環境教育寄付金)

・繰入金

六千七百二万六千元

・(財政調整基金繰入金など)

・諸収入

二百三十八万九千元

(後期高齢者医療医療費返戻金など)

主な歳出

・総務費

四千七百五十八万円

・(情報化推進事業費等)

・民生費

二千二百二十一万六千元

・(子育て応援特別手当給付事業費等)

・衛生費

二十七万四千元

・(後期高齢者医療費)

・農林水産業費

五百二十七万八千元

・(林道維持費等)

・土木費

六千六十七万五千元

・(下水道事業繰出金等)

・消防費

十四万二千元

・(消防事務費)

・教育費

二百八十二万円

・(中学校維持補修費等)

・災害復旧費

八十五万円

・(農地災害復旧費等)

(全員賛成)

ケーブルテレビ事業



撮影

編集作業

○国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれに六十二万三千円を増額するもの。

(全員賛成)

○老人保健特別会計

歳入歳出それぞれに百四十九万五千円を増額するもの。

(全員賛成)

○後期高齢者医療特別会計

歳入歳出それぞれに二十四万七千円を増額するもの。

(全員賛成)

○介護保険特別会計

歳入歳出それぞれに二千三百九十三万八千円を増額するもの。

(全員賛成)

○国民健康保険直営診療所特別会計

歳入歳出にそれぞれ二百万円を増額するもの。

(全員賛成)

○ケーブルテレビ事業特別会計

歳入歳出それぞれに三十一万二千円を増額するもの。

(全員賛成)

○下水道事業会計

収益的収入に五千八百二十七万円を増額するもの。

(全員賛成)

◎条例、規約

○指定管理者制度導入に伴う関係条例の整理に関する条例

(全員賛成)

○宝達志水町国民健康保険条例の一部を改正する条例

(全員賛成)

◎専決予算

○平成二十一年度宝達志水町一般会計補正予算

(全員承認)

◎報告

○平成二十年度決算に基づく健全化判断比率等について

◎決算認定

平成二十年度各会計決算の認定

○一般会計歳入歳出決算

○国民健康保険特別会計歳入歳出決算

○老人保健特別会計歳入歳出決算

○後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

○介護保険特別会計歳入歳出決算

○国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算

○ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算

○下水道事業会計決算

○国民健康保険志雄病院事業会計決算

(いずれも継続審査)

◎請願

○「住宅リフォーム助成制度」(仮称)の創設を求める請願書

(継続審査)

○新要介護認定制度の中止・撤回を求める意見を国に提出を求める請願書

(不採択)

町政を問う

質問 いっぱん

若者定住策を問う

守田 幸則 議員



問

- ①若者定住策について問う
 - ・概要、成果、問題点
 - ・新規策があるか。
 - ・情報提供はどのようにしているか。
- ②中学校の統合について
 - ・当町の教育ビジョンは。
 - ・学校統合に対する考えは。
- ③学校での児童・生徒の携帯電話所持について
 - ・所持率は。
 - ・所持することについての指導は。

答 町長

①若者定住策の平成二十年度

の実績は、出産祝金が十二件、住宅新築等奨励金が五件、U・イターン者奨励金が一件で、件数が年々減少傾向にある。新規の促進策はないが、若者定住、人口流出防止を図る施策について、財政状況を見ながら検討していきたい。

②財政面上、慎重に取組む必要がある。町民の意思を十分尊重しなければならぬと考えている。

答 教育長

②「教育は人づくり」を原点に、安全で安心して学べる環境づくりをめざす。その中には、学力向上と心身の健全な育成が重要であると考えている。

規模の小さい学校は、すべて劣るというものではないと考える。

③「いしかわ子ども総合条

例」で、「小中学生には、防災、防犯その他特別な目的を除き、携帯電話端末等を持たせないように努める」内容となっている。

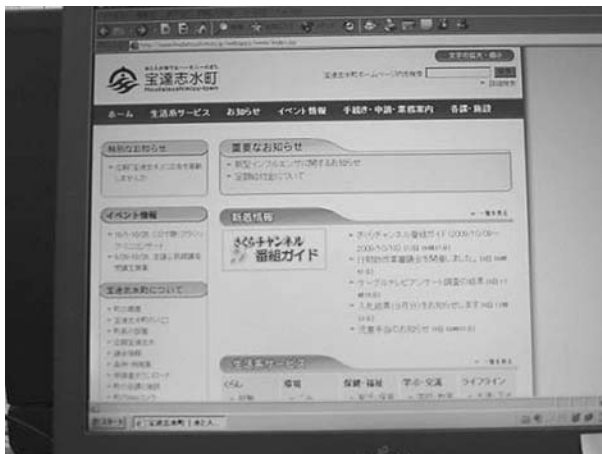
答 情報推進課長

①広報「宝達志水」や町ホームページに掲載している。ホームページは、情報の検索目標となる見出し言葉の整理や、検索項目の増加を図り、より利用しやすいよう工夫している。

答 学校教育課長

③全国学力調査時に携帯電話の所持について調査され、中学三年生では、三人に一人、小学六年生では、十人に一人所持していると思われる。

学校では、携帯電話の校内持ち込みを禁止。町PTA連合会研究協議会の席上で、インターネットによる危険や弊害について説明し、協力をお願いしている。



宝達志水町ホームページ

町政懇談会の成果を問う

柴田 捷 議員



問

- ① 行財政改革について
・ 推進体制
- ・ 会議内容、結果の公表など
- ② 新体制発足後の取り組みは。
- ③ 町政懇談会について
・ 町民に何を訴えたか。
・ 主な意見・要望は。
・ さらに懇談会を開催する考えはあるか。

答 町長

① 審議会委員は、十人以内で、任期は二年。委員の選任は、前任者が平成二十年度末で終了し、今年度改めて委嘱する。

推進本部は、本部長に永下 参事を充て、以下課長級以上で構成。専門部会は、課長補佐級等の職員で、三つの専門部会で構成している。

審議会は、行財政改革の推進に関する重要な事項を調査し、審議する組織。推進本部会議において、行政全般にわたる事務事業を審議し、策定した行財政改革のための具体的方針案を、審議会で審議、答申してもらう。

審議会の会議資料は、平成十八年度から、ホームページに掲載。今後は、会議内容も掲載したい。

② 新設したふろさと振興室は、わが町の元気・活力を再生するため、各集落の魅力を掘り起こすための、情報調査を行っている。

このほか、職員の意識改革、誠実なサービスの徹底、事務

の迅速化を指示。職員の資質向上を図るため、研修も実施する。

③ 町の財政状況を説明し、財政構造の見直しを訴えた。その成果については、住民との共通認識を深める意味で、所期の目的は達成できた。

- ・ 主な意見・要望は、
・ ケーブルテレビ事業の費用と効果
・ 中学校の統合問題
・ 押水クリニックの統廃合
・ 職員の意識改革と人件費の削減

- ・ 岡部家の改修目的
- ・ 借入金金の縮減
- ・ 補助金の削減
- ・ 遊休地処分の状況
- ・ 免田用地の現状
- ・ 下水道事業の水洗化率など。

即答できなかったものは、後日、文書で回答するように努める。
集落単位で開催希望があれば、応じる。

AEDと*

操作できる大人の配置を

小島 昌治 議員



問

- ① 肺炎球菌ワクチン接種について
- ② 四月から改定された介護認定制度の影響は。
- ③ 町内小中学校におけるAED講習について
・ 講習の実態は。
・ 実施責任はどこか。
・ 授業やクラブ活動など行う環境に「AEDと操作できる大人を配置」が必要と思うかがか。

答 町長

① 肺炎球菌ワクチン接種の助

成は現在考えていない。
② 要介護認定の更新申請者に「経過措置」の制度説明案内文を送付し、要介護度が異なった場合には、従来どおりとするか希望を聞き、決定している。この経過措置は、本年九月三十日で終了する。

答 教育長

③ AEDの操作は、中学校三年生でも可能と考えている。クラブ活動等の指導者が操作できるように講習する。

答 学校教育課長

③ 町内の小中学校に、AEDが設置されている。
今年度も全小中学校で救急講習が予定されている。
各小学校長が責任をもって講習会を開催している。

* AED＝自動体外式除細動器

常任委員会ノート

〳九月定例会会期中に行われた審査の内容を紹介します〳

総務

問 吉野屋会館のほかに町有施設にアスベストが残っている所はあるか。

答 平成二十一年四月の調査の結果、旧加能繊維工場の壁面の二か所にあった。加能繊維は、立ち入り禁止になっている。

問 加能繊維の施設を壊すことになるが、跡地はどうするの。

答 現在、検討中。

問 携帯電話不感地帯の工事について、もう少し精査して慎重に入札をするようにしてほしい。

答 数社に声をかけたが、NTTドコモだけが参画の意志を表明してきた。

問 携帯電話不感地帯解消の工事は、ファイバーケーブル設置時の回線を使って簡単に付けられると話をしてきたが…。

答 光ケーブルを使って電話の不感地帯解消に努めてきたが、今は、集会所までしか引いていない。今回計画している山間部は別に引くことになる。

問 テレビ電話の活用がされていない。新たに活用方法を考えてほしい。



テレビ電話

答 集会場にあるテレビ電話は、ひとつの提示。今後、検討する。

問 農地災害復旧の分担金および負担金の二十パーセントの徴収は、どこできめたか。

答 町の徴収条例で定められている。

問 財産収入で光ファイバーの貸付け収入はどこから入るか。

答 NTTドコモの回線使用料で、一回線当たり九千円。

問 プリンターの修繕費については、どの機械か。

答 特定したものではない。

問 特定のない補正予算の付け方に改善を求める。

答 精査しながら付けたい。指定管理者制度になることで、予算を立てたり、決算報告が必要となったりす

るか。

答 条例の中では、事業計画や予算を求めている。総会等での資料の代用など、今後協議していく。

問 会館使用許可に関する業務で、異なる会館使用料を一定に決めたら、公正取引法に違反するのではないか。

答 調査、検討する。

問 指定管理者制度でなくても、町で管理できるのではないか。

答 町が管理すると、使用許可等のいろんな制約がかかる。

問 区長の意見はどうか。

答 区長には確認をとっていない。今後、意見を聞いて支障のないように対応したい。

次の請願は、調査が必要と

教育厚生

の意見があり、継続審査となりました。
 ・「住宅リフォーム助成制度」(仮称)の創設を求める請願

問 宝達小学校の高架水槽の水漏れはあるか。
答 現在、水漏れは無い。

問 点検をしているか。
答 町内小中学校すべて、点検している。



宝達小学校の高架水槽

問 豊かな心を育む事業で、羽昨青年会議所からの寄付金は、何に使うのか。
答 寄付金は、「十五歳以下の事業に」と申し出があり、クリーン登山事業にと考えている。

・新要介護度認定制度の中止
 ・撤回をもとめる意見を国に提出を求める請願書

問 広域勤労青少年ホームのクーラーの移設は、終わったか。
答 使っていない施設のクーラーを外して、設置した。

問 介護給付準備金はいくらあるのか。
答 平成二十一年度当初で、三千九百十五万七千七百十二円の残高。

問 介護判定の中から支援というものはなくなったか。
答 介護支援の1・2はある。

問 ランクが上がったようにうけているが、要介護がなくなつたため、認定がされにくいと聞いているが。
答 平成二十一年の四月から新しく介護認定が見直され、前より介護度ランクが低くなった方は、九月末日までは前介護度でもよいという経過措置がとられている。

次の請願は不採択となりました

産業建設

問 林道費の森林整備地域活動支援費の場所はどこか。
答 場所は特定していない。中能登森林組合と協議のうへを進める。

問 場所を特定せずに予算をつけるのか。
答 国からの全額補助により森林の境界を確定する事業であり、今後協議し、場所を指定する。

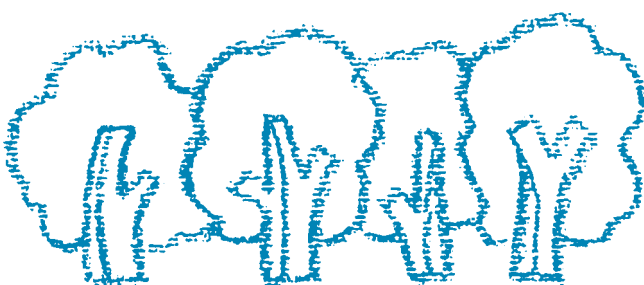
問 海岸保全の人工リーフの調査費がついているが、どうなっているのか。
答 どれだけか予算執行して、あとは繰越することで調整している。

問 NTNの操業予定はいつか。
答 操業は、十月二十六日。



二口に建設されたNTN工場

問 石川グリーンパワーの電力はどれくらいか。
答 送電量は、一月から四月までは二十万キロワット強、五月は三万九千キロワット、六月は十一万五千キロワット、七月十六万五千キロワット。七か月の平均は、十八万キロワットとなる。



万が一の人命救助のために ～心臓マッサージとAEDの操作などを学ぶ～



心臓マッサージとAEDの操作を学ぶ参加者

10月11日、志雄運動公園体育センター周辺で町総合防災訓練が行われました。大きな地震が発生したとの想定で、倒壊した家屋の下敷きになった人を助ける訓練、家屋火災時の消火訓練、孤立した人をヘリコプターで救助する訓練などが行われました。このほかにも様々な災害時における体験コーナーが設けられ、体育館内で行われた救護体験では、参加者が真剣なまなざしで、人工呼吸、心臓マッサージのやり方やAEDの使い方を消防署員から教わっていました。

町議会日誌 8月～9月

【8月】

- 3日 能登総合開発促進協議会総会
- 4日 七尾線強化促進同盟会総会
- 4日 町戦没者慰霊式
- 4日 病院運営特別委員会視察(～5日)
- 7日 広域圏議会運営委員会宝達山水源の森づくり協会総会
- 8日 ちどり園夏まつり
- 8日 石川県民体育大会
- 9日 YOSAKOIソーラ
- 11日 ン日本海10周年記念全議員・監査委員合同研修
- 14日 下呂市夏まつり
- 17日 広域圏議会定例会
- 18日 広報編集特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 18日 町社会福祉大会
- 19日 石川県消防団員等公務災害補償等組合議会
- 24日 決算審査

【9月】

- 1日 議会運営委員会
- 11日 町議会全員協議会
- 11日 議会運営委員会
- 14日 町議会定例会開会
- 14日 教育厚生常任委員会
- 14日 教育厚生常任委員会
- 15日 顕彰選考委員会
- 15日 産業建設常任委員会
- 16日 病院運営特別委員会
- 16日 総務常任委員会
- 18日 議会運営委員会
- 24日 町議会定例会再開
- 24日 広域圏議会決算特別委員会
- 25日 千里浜海岸保全・利活用推進協議会
- 25日 県町村議会議長会監査会
- 26日 県議長会議長協議会
- 26日 議員公務災害補償組合議会
- 27日 志雄地区敬老会
- 25日 例月出納検査
- 26日 R D F 議会定例会

議会を傍聴しませんか

傍聴する前に、議場入り口で、氏名、住所、年齢の記入をお願いします。

問い合わせ先

議会事務局 Ⅲ 2 9 - 8 3 1 0



28日 例月出納検査
29日 県後期高齢者医療広域連合議会定例会
町長を囲む懇談会

- 広報編集特別委員会
- 委員長 中谷 浩之
 - 副委員長 岡野 茂
 - 委員 金田 之治
 - 委員 林 一郎
 - 委員 川崎 與一